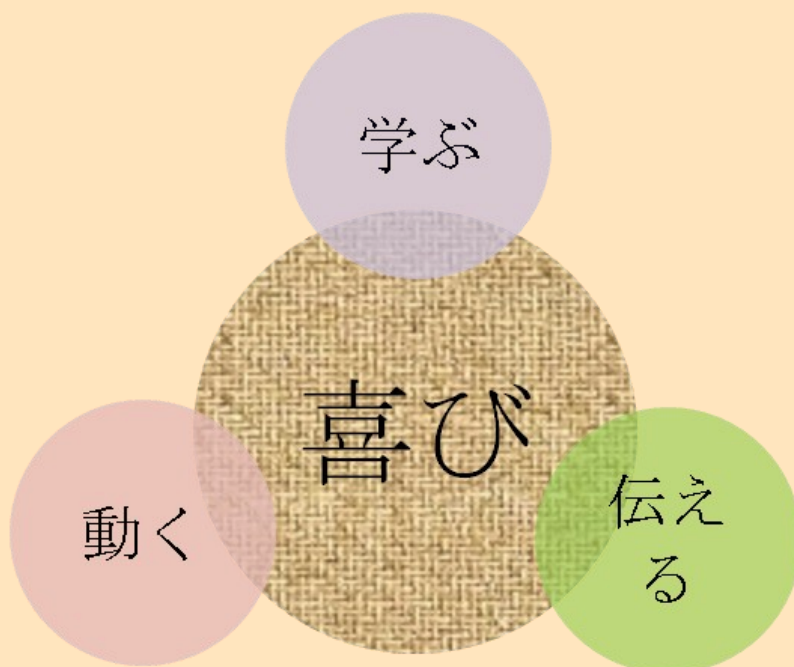


日本社会事業大学 銘々塾

(第V期 Part2)



～銘々塾開講にあたって～

銘々塾は、日本社会事業大学教職員が培ってきた経験・知識を基に、教職員銘々が開講する手作りの講座です。

教職員銘々がオリジナルの講座を運営するため、講座もバラエティーに富んだ内容が盛りだくさんです。奮ってご参加ください。



認知症ケアを生かす医療と先端技術

今や高齢者介護福祉の領域で認知症ケアを抜きにその実践は語れない。そして認知症ケアは、保健・医療・福祉の連携なくして質の高いケアの提供はあり得えない、と言われるほど多職種がそれぞれの専門性を生かし日々の実践に携わっている。

そこで、平成23年度の銘々塾では、これからの認知症ケアの質向上に必須の医療と便利な介護用品、さらには我が国の先端介護技術開発の現状を紹介し、将来の認知症ケアを創造することに役立てることを目的とする。

2012年

日 時 : 2月10日(金)・2月11日(土)

10:00～17:30 (2日間)

会 場 : 日本社会事業大学
文京キャンパス301教室後 援 : 日本認知症ケア学会
(認知症ケア専門士単位:2単位)

定 員 : 40名

受講料 : 10,000円/1名
(1日のみの参加はできません。ご了承ください。)

2012年2月10日 (金)

担当講師 : 今井 幸充 教授

～ P R O G R A M ～

10:00 第1講

＜認知症ケアを生かす地域医療の実態＞

講師：八森 淳（伊東病院）

地域医療が認知症ケアに果たす役割について、医療と地域の介護・福祉サービスとの連携による実践モデルから学ぶ。特に認知症者のための様々な社会資源を生かした医療活動の実践モデルを紹介し、地域包ケアのあり方を解説する。

12:00 ▶ 13:00 休憩

13:00 第2講

＜疾患別認知症ケアの意義と戦略＞

講師：木之下 徹

（こだまクリニック院長）

認知症ケアの実践では、疾患別ケアが望まれることから、認知症を来す疾患の特徴的な症状と医療対応について理解する必要がある。また、ケアの実践では、疾患別認知症の専門医療と地域ケアの実践が求められることから、医療と介護・福祉との協働のあり方を示す。

15:00 ▶ 15:30 休憩

15:30 第3講

＜認知症ケアに役立つ薬物と
その利用方法＞

講師：今井 幸充

（日本社会事業大学大学院）

認知症医療で行われてる薬物療法についての知識を学ぶことで、ケア実践での薬物使用の意義とその対応を理解できる。適切な薬物の選択とその有効性の評価は、日常のケア実践で得られた情報が薬剤選択や副作用回避に重要であることを知ることで、ケアが医療の一部であることを理解する。

17:30 第1日目終了

2012年2月11日 (土)

担当講師：今井 幸充 教授

～ P R O G R A M ～

10:00 第4講

＜認知症ケアの中の看護と介護＞

講師：金井 一薫

(東京有明医療大学 看護学部部長)

認知症ケアの現場では、看護師による医療サービスと介護専門職による生活支援サービスの協働が必須であるが、それぞれの専門性を生かした認知症ケアの実践の有用性について学ぶ。

12:00 ▶ 13:00 休憩

13:00 第5講

＜認知症ケアを楽にする
介護用具とその使い方＞

講師：東畠 弘子

(国際医療福祉大学 大学院講師)

認知症ケアに役立つ介護用品についての紹介とその使い方について学ぶ。在宅あるいは施設での認知症ケアの実践において、知っておくと便利な介護用品や器機について学ぶ。

15:00 ▶ 15:30 休憩

15:30 第6講

＜先端技術が未来の
認知症ケアを創造する＞

講師：宇野 裕

(日本社会事業大学 専務理事)

近年のロボット工学の発展は、高齢者介護分野に限らず、対人援助のより有効な道具として期待されている。介護人材が不足する現状で、介護ロボットの到来はおおいに期待されるが、認知症高齢者への活用は、倫理的配慮はもとよりBPSDへの対応など多くの問題が残されている。これらを念頭に、医療福祉に有効な先端技術開発について考える。

17:30 閉会

お申し込み

お問い合わせ先

日本社会事業大学

文京キャンパス

東京都文京区小石川

5-10-12

銘々塾担当

■お電話でのお申し込みはこちら

03-5689-8181

■ホームページもご覧ください

<http://www.jcsw.ac.jp/>

日本社会事業大学

検索

FAX・e-mail でのお申し込みも受け付け中

詳しくは 次頁へ ▶

申 込 方 法

- 電話でお申し込みの場合 **TEL: 03-5689-8181** 銘々塾担当までお電話ください。
- FAXまたはEメールでお申し込みの場合
申込書に所定事項をご記入の上、下記銘々塾担当までお送り下さい。
(Eメールは申込書の内容をご記入の上ご送信ください。)

FAX: 03-5689-8231 Eメール: meimeijuku@jcs.w.ac.jp

- 受講申し込みは、先着順に受け付けます。定員に達し次第、締め切らせて戴きます。
- 後日担当から、受講料の振込・開催日時等のご案内を、文書・メール、電話等にてご連絡致します。
- 認知症ケア専門士単位の取得を希望される方は、お申し込みの際にお申し出ください。

※受講料のお支払を戴けない場合は、キャンセルされたものとみなしますので
ご注意願います。

注 意 事 項

講座の休講・中止・変更について

- 講師の都合もしくは気象状況等により、止むを得ず休講とする場合は、原則として補講致します。この場合は、①電話・②FAX・③Eメール のいずれかでご連絡致します。
- 受講生が一定人数に満たない場合は、講座を中止する場合があります。中止の決定は、講座開始日の7日～10日前に行います。
- 講師の緊急の都合などによる場合、中止・延期・時間短縮・講師の代講となる事があります。
- なお、講座が中止の場合は、受講料は返金致します。
- 内容やスケジュール等が予告なく変更になる場合がございます。ご了承下さい。

受講のキャンセルについて

- 受講をキャンセルする場合は、速やかにご連絡下さい。
- 講座開始日の8日前までにご連絡を戴いた場合は、振込手数料を差し引いてご返金致します。(講座開始7日前から当日にかけてご連絡の場合は返金出来ませんのでご注意願います。)

個人情報の取り扱いについて

- 個人情報は、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、③受講者に関する資料作成(出欠表など)以外の目的には使用いたしません。

その他

- 駐車スペースがございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

銘々塾『認知症ケアを生かす医療と先端技術』申込書

FAX: 03-5689-8231

お申込日 201 年 月 日

ふりがな			
氏名		勤務先	
住所	〒 —		
	TEL : _____ FAX : _____		
	Eメール: _____		

認知症ケア専門士単位の取得を希望します
(希望される方は、○をご記入ください)。

【 総合案内・講座会場 】

日本社会事業大学

文京キャンパス

東京都文京区小石川5-10-12

銘々塾担当

TEL:03-5689-8181

東京メトロ丸ノ内線『茗荷谷』駅から徒歩5分

